

肥後 洋一郎 <http://y-higo.net/>

2017年 夏号

GO! HIGO JOURNAL



大阪府議会定例会において6月1日、一般質問に立ち、**寝屋川流域の総合治水対策・万博誘致について・少子化対策（結婚支援等）・密集市街地対策**など活発に質疑を行いました。引き続き「夢と希望あふれるまち 大阪」「人と地域が輝くまち ねやがわ」の実現に向け全力で取り組んでまいります。

大阪府へ「政策要望」提出！ SNSで「いじめ相談」などを要請



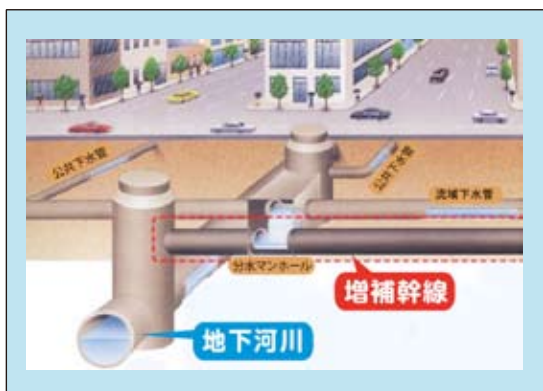
8月7日、大阪府に対し、府政の施策ならびに行財政運営に関する要望を行いました。2025年日本万国博覧会（大阪万博）誘致実現へ機運醸成の取組み、総合的な結婚支援の充実、若者に普及するLINEなどSNSを活用した「いじめの相談体制」の開設など多岐に渡り要請しました。松井知事は結婚支援策では「支援は必要。コストをかける中身を検討したい。」と応え、SNSを使ったいじめ相談に関しては「課題を整理してやるべきことをやっていきたい」と意欲的な姿勢を示し、万博誘致に対しては「大阪だけでなく日本経済全体の起爆剤になることを訴え、関係機関と協力して臨む」と述べました。

さらなる治水対策の強化を！

昨今、記録的な豪雨被害が多発しています。寝屋川市でも平成24年8月には時間雨量100ミリを超える記録的豪雨により、約7,000戸の浸水被害が発生しました。浸水被害軽減の根幹となる寝屋川北部地下河川は平成27年に下水道増補幹線と繋がり、雨水の貯留能力が大幅に増加。寝屋川市、門真市、大東市にまたがる約1,100ヘクタールの区域の浸水被害の減少に大きな役割を果たしています。しかしながら、記録的豪雨はいつ発生してもおかしくありません。先の一般質問でも、治水対策強化のため、地下河川の大深度使用の早期事業整備と寝屋川市内の未整備の増補幹線の推進を要請しました。5月13日には石井国交大臣と共に地下40mの地下河川、寝屋川流域等を視察しました。



平成24年8月豪雨による浸水状況（寝屋川市）



地下河川・増補幹線構造図

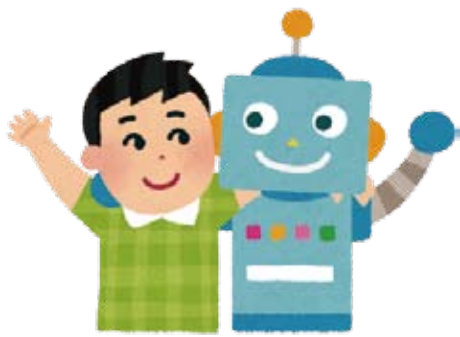


▲ 石井国交大臣と共に地下河川等を視察（2017.5.13）▲



2025年「大阪万博」誘致へ「子ども絵画展」

全国の小学生から募集 未来への夢や希望を自由に 公明党の提案実現



大阪府は2025年大阪万博を誘致する活動の一環として、全国の小学生に未来の社会に抱く夢や希望を描いてもらった作品を募集・展示する「私の考える万博絵画展」の開催を発表しました。同絵画展のアイデアは、公明党が提示したもので、松井知事が定例記者会見で開催を明らかにしました。応募対象は、日本在住の小学生。「私が考える未来の社会」というメインテーマのもと、「世界中の人が健康で長生きできる未来」「温暖化や異常気象に困らない未来」などのサブテーマを選んで自由に表現してもらいます。



すでに始まっている募集の期限は9月30日。作品は、万博誘致委員会のHPで公開されるほか、府内の空港および主要鉄道駅、商業施設などでも展示していく計画。

最優秀賞などの授賞者には、表彰状と副賞を贈呈。応募者全員に万博関連の記念品をプレゼントします。公明党は昨年12月、松井知事への予算要望の席上、万博誘致に向けて機運醸成に努めるよう要請。6月の議会で肥後議員は、来年、博覧会国際事務局調査団が視察に訪れる際、絵画展があればアピール効果をもたらすと訴え、実現を要望してきました。(万博誘致委員会HP <http://www.expo2025-osaka-japan.jp/>)



総合的な結婚支援の充実を!

庁内に「結婚支援のあり方検討PT」を設置

急速に進む少子高齢化への対応については「結婚・妊娠・出産・子育て」と切れ目のない支援が必要です。「少子化対策に関する取組みの中で、結婚支援を重要課題と位置づけ、全庁を挙げて取り組むべき。」と訴え、大阪府は庁内に「結婚支援のあり方検討PT」を設置しました。

先の一般質問では、出会いの場の創出に向けた婚活イベントの開催や経済的な支援策としての「大阪結婚応援カード事業」(2017年11月実施予定)などの総合的な結婚支援の重要性を訴えました。

党府議団では「少子化対策プロジェクトチーム」(座長・肥後府議)を立ち上げ、その中で結婚支援に関する政策の提言等に向け、他府県の先進事例の視察や有識者と活発な意見交換を実施しています。



きょうと婚活応援センター視察

「アニマルハーモニー大阪」がオープン!

大阪府 羽曳野市

大阪府は8月4日、羽曳野市に動物愛護センター「アニマルハーモニー大阪」を新設しました。犬や猫をはじめとする動物は人生のよきパートナーあるいは家族の一員、いわゆる伴侶動物として日常の生活に欠かせない存在となってきました。一方、動物を飼うときには、動物がその命を終えるまで適切に飼養する終生飼養や、周囲に迷惑をかけないように飼養する適正飼養など、飼養者としての責任が求められます。しかし現状では、無責任に動物を飼養することによって発生する人への危害や生活環境被害などの動物に係る問題が起こっています。これらの解決には、府民一人一人が動物の命を尊ぶとともに動物に関する正しい知識や理解を深めることが大切です。同センターの開設を契機に、社会全体で殺処分ゼロに向けた取組みを推進していきます。



施設学習型ゾーン (イメージ)



自然活用型ゾーン (イメージ)

府政に関する相談やお問合せは

<http://y-higo.net/>

昭和39年8月17日生まれ
鹿児島県出身
公明党大阪府議会議員団副幹事長

公明党
大阪府議会議員

ひご 肥後 洋一郎 府政事務所

〒572-0835 寝屋川市日之出町2-5 園貫々堂ビル203号
TEL:072-812-3140 FAX:072-812-3145